

製品名: C4 結合タンパク質 (14B18) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe07750**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:100-1:200,IP 1:50-1:100
分子量	28kDa

抗原情報

遺伝子名	C4BPB
別名	C4BP; C4BPB; PRP;
遺伝子 ID	725.0
SwissProt ID	P20851
免疫原	ヒト C4 結合タンパク質の組み換えタンパク質

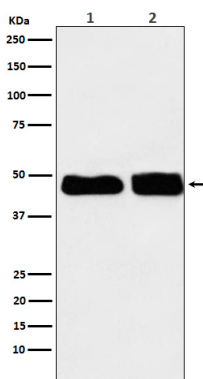
背景

補体活性化の古典経路を制御します。C3b/C4b 不活化因子 (C3bINA) の補因子として結合し、補体フラグメント C4b を加水分解します。補体活性化の古典経路を制御します。C3b/C4b 不活化因子 (C3bINA) の補因子として結合し、補体フラグメント C4b を加水分解します。また、補体フラグメント C2a を解離させることで、C4bC2a 複合体 (C3 転換酵素) の分解を促進します。さらに、抗凝固タンパク質 S および血清アミロイド P 成分とも相互作用します。β鎖はタンパク質 S に結合します。

研究分野

免疫学

画像データ



(1)ヒト血漿溶解物、(2)ラット血漿溶解物における C4 結合タンパク質発現のウエスタンブロット分析。